

2012年2月21日

渋谷ヒカリエ クリエイティブスペース 「8/」(呼称：はち) フロア詳細、開業期コンテンツラインナップ発表！

東京急行電鉄株式会社

当社は、「渋谷ヒカリエ」(2012年4月26日開業予定)に展開するクリエイティブスペース「8/」(呼称：はち 以下、本フロア)のフロア詳細と開業期のコンテンツラインナップを決定しました。

本フロアは、気軽に訪れることの出来る新しいスタイルのアートスペースです。部屋に合うアートを選ぶ、デザイン性のある食器に触れるなど、優れたクリエイティブを普段の生活に取り入れる、たくさんのヒントを提供します。



本フロアは、47都道府県をテーマにしたミュージアム「d47 MUSEUM」やショップ「d47 design travel store」、ギャラリスト小山登美夫氏が現代アート・工芸などの企画展を開催する「ART GALLERY」、コミッティ審査を通過したさまざまなジャンルの展覧会を開催する「CUBE」、コクヨファニチャーが運営する、クリエイティブに働きたい個人・企業のためのメンバー制ワークラウンジ「Creative Lounge MOV」、渋谷の街を見渡せるスペースで日本の食材を使った食事や飲み物を提供する「d47 食堂」などで構成されています。各スペースは、フロアの中心にある「COURT」(コミュニティスペース/イベントスペース)と緩やかに繋がっています。

開業期には、オープニングイベント「ヒカリエ8/クリエイティブセッション」や、ナガオカケンメイ氏ディレクションの「NIPPON DESIGN TRAVEL -47都道府県のデザイン旅行展-」、小山登美夫氏ディレクションの注目アーティストによる展覧会「透明な混沌 / Crystal Chaos」などが開催されます。開業期に限らず、今後も多くのイベントを開催し、来るたびに新しい楽しみが発見できるフロアを目指します。渋谷に登場する新しいクリエイティブスペース、渋谷ヒカリエ「8/」の今後の展開にご期待ください。

クリエイティブスペース「8/」フロア詳細、開業期コンテンツの詳細は、別紙の通りです。

以 上

【別紙1】 開業期コンテンツ紹介

オープニングイベント

「ヒカリエ8/クリエイティブセッション」

国内外で活躍するクリエイターやアーティスト、渋谷の街に関わるキーパーソンなど、8/のコンセプトを具現化する様々なジャンルの方々によるトークセッションを、8/内イベントスペースのCOURTにて連日開催、FM ラジオ局 J-WAVE(81.3FM)とのコラボレーションも企画中です。これらのイベントは、施設内のコミュニケーションにとどまらず、社会に広く発信していく「8/」を体現するコンテンツとなります。

出演者(予定)

小山登美夫氏、ナガオカケンメイ氏、左京泰明氏(シブヤ大学学長)ほか、音楽、食、映像、ビジネスなど様々な分野のキーパーソンが出演予定 (約10名)

開業期コンテンツ

(1) CUBE (キューブ)

オープニング特別企画

「『透明な混沌 / Crystal Chaos』小山登美夫ディレクション」

会期：4月26日～5月13日

カオスの状態でも透明感のある存在、未来を見渡せるような存在としてのアーティスト達の現場をみる。異なるジャンルの表現が出会い、新しい価値を生み出す。青木克世が磁土の彫刻、大野智史がプリズムをモチーフにした絵画、華雪が書の作品、青木良太が陶器を出展し、生け花の片桐功敦が青木の花器に花を活けるなど、アーティスト同士のコラボレーションも行われる予定です。

・出展アーティスト：

- 青木克世 <http://katsuyoaoki.s1.bindsite.jp/>
- 青木良太 <http://www.tomiokoyamagallery.com/artists/aoki/>
- 大野智史 <http://www.tomiokoyamagallery.com/artists/ohno/>
- 華雪 <http://www.kasetsu.info/index2.html>
- 片桐功敦 <http://www.atsunobukatagiri.com>

CUBE次回以降企画

- ・「荒木経惟展『花ト恋人』^{こいじん}」 5月16日～5月28日
- ・「北斎漫画と中国古陶磁」 5月30日～6月11日
- ・「越後妻有アートトリエンナーレ開幕直前展」 6月13日～6月25日

CUBEの使用に関するお問合せ先

8/運営事務局 アートフロントギャラリー 担当：藪田、谷本
電話： 03 - 3476 - 4868 E-mail: hikarie@artfront.co.jp



青木克世 ©Katsuyo Aoki



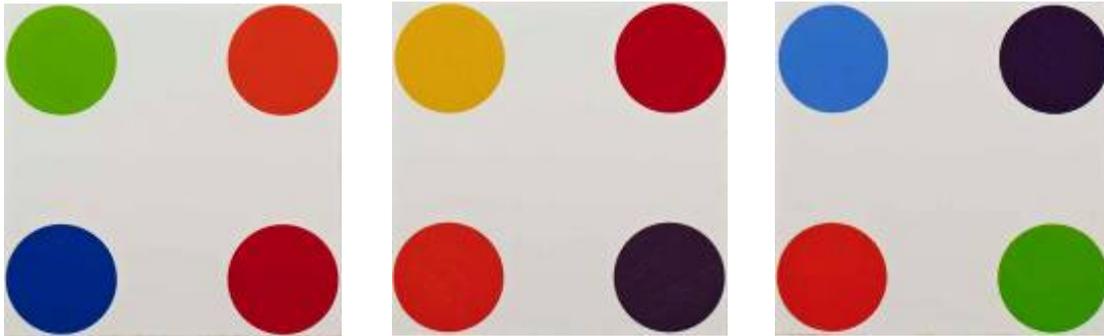
片桐功敦 佐川美術館にて
©Atsunobu Katagiri

(2) ART GALLERY (アートギャラリー)

「ダミアン・ハースト 『New Spot Prints』」

会期：4月26日～5月28日

ダミアン・ハーストはイギリスの代表的な現代美術アーティスト。牛をまっぴたつに切ってホルマリン付けにした作品でセンセーションを起こしました。ダミアン・ハーストは現在、世界中で彼の定番ともいえるスポットの作品の展覧会をしています。今回展示するのは、木版で制作された彼の最新スポット作品。大きいものから、たった1点のスポットまで約25点を展示します。



Left:Jojoba Bean Oil Middle:Elaidoyl Chloride Right:Producol
©Damien Hirst

(3) d47 MUSEUM (ディヨンナナミュージアム)

「NIPPON DESIGN TRAVEL -47都道府県のデザイン旅行展-」

会期：4月26日～5月28日

日本全国47都道府県からそれぞれ、観光・食事・お茶・買物・宿泊・人の6項目を独自の基準で選定し展覧します。

- ・観光 その土地らしさを感じる観光スポットで、メッセージ性があり長く続いている場所
- ・食事 地域の食材を使い、土地の人が提供していて、おいしいだけでなくデザインを感じること
- ・お茶 伝えたいメッセージを持つオーナーによるその土地らしさを感じるカフェ
- ・買物 地域の特性を活かした土産、または土産を購入できる場所でデザインの工夫があるもの
- ・宿泊 その土地らしさを体感できる建築やサービスによる宿泊施設で、価格も適正である所
- ・人 地域のキーパーソンで文化創造や地域活性に繋がる活動を積極的に行う現存の人物



2008年開催 松屋銀座「デザイン物産展ニッポン」

【別紙2】 Creative Lounge MOV (クリエイティブラウンジ モヴ) 概要

Creative Lounge MOVは、新しい働き方を提案するコクヨファニチャーが運営する、クリエイティブに働きたい人やチームのためのメンバー制ラウンジです。MOVはMovement(ムーブメント)の略語で、異文化・異分野の人たちが出会い、お互いのアイデアやリソースを交換しながら新しいムーブメントをつくる、渋谷らしい働き方ができる場所です。

中央には大きな広場があり、メンバーが情報検索やブレインストーミングやプレゼンテーションなど、自由にスペースとネットワークを使うことができます。また、メンバー同士のオープンなコミュニティ形成をサポートするために、ネットワーキングパーティやワークショップを開催します。8/のギャラリーやショップに隣接するガラス張りの「aiiima(アイーーマ)」は、アイデアとビジネス、スケッチとプロダクトなどの 合間 をテーマに、クリエイティブのプロセスを公開していくショーケースです。

オープンラウンジ

空間のデザインコンセプトは、街の中心にある広場。MOVの中心となるスペースで、異文化の人たちが集まるラウンジをイメージしました。ソファ、カウンター、ベンチ、階段、電話ボックスなどを配置し、気分や時間によって滞在場所を選べます。フレキシブルな空間なのでさまざまなイベントの開催が可能です。

ミーティングルーム

広場を取り囲むように配置された、6名から24名対応のミーティングルームです。TV会議やUstreamなどのデジタル機器を装備しており、創造性を刺激するインテリアでグローバルな会議からミニセミナーなどで活用できます。

レジデンス

MOVを拠点としてより具体的なビジネスや活動を行ないたい起業家やクリエイター、渋谷の街と連携してビジネスを拡大させたい地方の企業、渋谷の駅上にタッチダウンオフィスが必要な編集やコンサルティングなどのプロフェッショナルの方々が、24時間使うことができるスモールオフィスです。ロッカー付きのテーブル席と1~2名利用のブース席をご利用いただけます。

会員募集や概要に関するお問合せは下記サイトよりお願いいたします。

<http://www.shibuyamov.com/>

*イメージパース

オープンラウンジ



オープンラウンジ



ミーティングルーム



レジデンス

【別紙3】 フロア概要



01 COURT (コート)

フロアを中心に位置する開かれた広場。約170㎡のグリーンのカーペットが敷かれた空間で、デザインやアートの展示、トークショー、ワークショップ、ショートムービーの上映などを開催します。

02 CUBE (キューブ)

アート・工芸・ファッション・建築など、いろいろなジャンルの展覧会が、2週間ごとに入れ替わるギャラリースペース。その時もっとも新鮮な感動を、見て・感じて・買える、新感覚のアートスポットです。

03 ART GALLERY (アートギャラリー)

小山登美夫ギャラリーが運営するアートギャラリーは、渋谷の中心で、現代美術のみならず近代美術、工芸、古美術にいたるまで、独自の目線で注目すべきアートを展示します。

04 d47 MUSEUM (ディ ヨンナナ ミュージアム)

D&DEPARTMENT PROJECTが運営するd47 MUSEUMは、90センチ角のテーブルが47台並び、デザイン旅行、建築、デザイン、工芸、食、ファッション、などのテーマで、30分で日本の今を見て感じる事ができるミュージアムスペースです。

05 d47 design travel store (ディ ヨンナナ デザイントラベルストア)

d47 Museumに併設するショップ。日本のクラフトや物産を、作り手と想いを紹介しながら販売します。日本中のデザイン情報が集まる場所を目指します。

06 d47食堂 (ディ ヨンナナ ショクドウ)

47都道府県の食をテーマに、日替わりの定食や旬の素材をつかった晩ごはんが味わえるカフェレストラン。日本全国のクラフトビールや国産ワインをその生産者や器の作り手の想いととも伝えます。

07 Creative Lounge MOV (クリエイティブラウンジ モブ)

【別紙2】参照。

COURT(コート)



d47 MUSEUM(ディ ヨンナナ ミュージアム)



【別紙4】 コミッティメンバー紹介

8/コミッティメンバー

ディアンドデパートメント
小山登美夫ギャラリー
コクヨファニチャー
アートフロントギャラリー
東京急行電鉄

メンバー会社一覧

・ディアンドデパートメント株式会社

ナガオカケンメイ氏が代表を務めるディアンドデパートメント株式会社は、東京・奥沢の店舗を拠点として、企業の原点を売り続けるブランディング「60VISION」や、観光をデザインで再編集する「d design travel」など、ロングライフデザインについて考え、実験、実践するさまざまなデザイン活動をおこなっています。



・小山登美夫ギャラリー株式会社

小山登美夫氏が代表を務める小山登美夫ギャラリー株式会社は、東京・清澄白河や京都にギャラリーを構え、奈良美智、村上隆をはじめとする同世代の国内外のアーティストの展覧会を多数開催する日本を代表する現代アートのギャラリーです。オープン当初より海外のアートフェアにも多数出展。日本人アーティストの実力を世界に知らしめるとともに、マーケットの充実と拡大を模索しています。



・コクヨファニチャー株式会社

コクヨファニチャー株式会社は、オフィス家具などの企画・製造・販売を行う一方で、東京・西麻布にクリエイティブセンター「KREI open source studio (クレイ オープンソーススタジオ)」をオープンさせるなど、クリエイティブを生み出す空間づくりに積極的に取り組んでいます。



・株式会社アートフロントギャラリー

北川フラム氏が代表を務める株式会社アートフロントギャラリーは、新潟の越後妻有・大地の芸術祭や、瀬戸内国際芸術祭のディレクションなど、アートと社会を結ぶ活動に取り組んでいるギャラリーです。



以上